

2025 年度 第 2 回 関東甲信越セントラルオフィス委員集会議事録

開催日時: 2025 年 8 月 24 日 (日) 10:00-16:30

※ 書記: 多々良 (みさと Gr)

開催場所: 江東区亀戸文化センター

出席者: アトム Gr、田町 Gr、千代田 Gr、ぴのきお Gr、四谷ビッグブック Gr、蒲田 Gr、久が原 Gr、世田谷 Gr、東京パシフィック Gr、永井坂 Gr、原宿 Gr、DT 千駄木 12 ステップ Gr、本郷東大前 12 ステップ Gr、浦安 Gr、柏 Gr、新船橋 Gr、津田沼 Gr、上州 Gr、SimpleGr、パラダイス Gr、わたらせ Gr、さざなみ Gr、とちお Gr、向島 Gr、赤塚 Gr、大塚 Gr、巣鴨 TwelveStepsGr、荻窪 Gr、上石神井 LSGr、シャローム中野 Gr、杉並 Gr、なかの SundayGr、ほのか Gr、上尾 Gr、川口 Gr、埼玉ひまわり Gr、さきたま Gr、南浦和 Gr、川越 Gr、狭山 Gr、出会いの里 Gr、調布 Gr、府中 Gr、南のミラクル Gr、むさしの Gr、連雀 Gr、昭島つつじが丘 Gr、エンジョイ Gr、恋ヶ窪 Gr、国分寺 Gr、南部 Gr、西八 Gr、旭 Gr、京浜 Gr、港北 Gr、桜木町 Gr、横浜 Gr、いなほ Gr、新百合ヶ丘 Gr、高津 Gr、小田原 Gr、喜楽 Gr、湘南 Gr、相模大塚 Gr

1. 開会・序文と伝統の朗読

定刻になり、2025 年度第 2 回セントラルオフィス集会が開会されました。議長団不在のため、運営委員が議長・副議長を務めました。始めに序文と 12 の伝統が朗読されました。

2. 出席者自己紹介

出席グループ名と役割がアナウンスされました。

3. 定足数と議決権の確認

- 出席数: 58 グループ
- 白紙任状: 5 グループ
- 条件付き委任状: 1 グループ
- 議決権グループ数: 64 グループ

※ 当日「委任状 3 グループ」と発表したのは間違いでした。

CO 委員登録グループ数(CO 連絡係は含まない) 100 に対し、定足数である 51 グループを超えているため、本日の集会は成立となりました。議決権は CO 委員に、発言権は CO 委員、CO 運営委員、CO 連絡係、職員にあります。オブザーバーの発言は議長の承認が必要です。

4. 運営委員選挙

本集会では 2026 年からの運営委員に 6 名が立候補しました。選挙管理委員から信任投票の方法が説明され、各候補者による所信表明が行われました。

候補者および所信表明 ※アノニマスネームのみ記載

- よねすけ 南部 Gr

「セントラルオフィスが大変な状況だと知ったが、自分にできることはやりたい。もし信任されたら、立候補者がどんどん増えてくるだろう。」

- イイダ 浦安 Gr

「運営委員が不足し、運営が滞っていると聞いていた。誘いを受けて悩んだが、微力ながら力になりたい。」

- はる 恋ヶ窪 Gr

「上のなり手が少ない状況で、地域での役割を終えた自分にできることはないかと考えた。多くの仲間に声をかけて一緒にやりたい。」

- 真砂美 田町 Gr

「グループの次に CO が大事だと思っている。議事録を見ても何をやっているか明確でなく、CO とグループがスムーズに連携できるよう、微力ながら何かできることがあればと立候補した。」

- さく 峡東 Gr

「現 CO の運営には課題がある。メンバー、グループ、地区、地域、そして今苦しんでいるアルコールクにとって最善が何なのかを見つけ出し、実践していきたい。」

- OZAWA さきたま Gr

「毎月の議事録で運営委員が足りないという言葉を見て、自分にできることがあればと思い立候補した。」

所信表明後、議場閉鎖が行われ、信任投票が実施されました。

選挙結果

- 議決権グループ数: 64 グループ
- 信任に必要な票数 (2/3): 43 票

※ 当日は誤った計算のもと、それぞれ「63 グループ」「42 票」としていました。

開票の結果、6 名全員が信任されました。

候補者	信任票数	白紙票数
よねすけ 南部 Gr	60	3
イイダ 浦安 Gr	59	4
はる 恋ヶ窪 Gr	61	2
真砂美 田町 Gr	59	4
さく 峡東 Gr	59	4
OZAWA さきたま Gr	60	3

信任された 6 名より、決意表明が述べられました。来年 1 月より新しい運営委員として活動を開始します。

5. 2025 年度上半期業務報告

業務報告

職員より、業務報告とメンバーへのお礼がありました。献金だけではなく、たまたま来所されたメンバーに助けてもらったり、送ってもらったメールに問い合わせたり、メンバーの皆さんのご協力にいつも感謝しています。関東甲信越セントラルオフィスは東関越地域・西関東甲信地域の AA グループが「まだ苦しんでいるアルコールクに AA のメッセージを運ぶ」という共通の目的を達成するための支援業務を行っています。どちらのグループのどなた様にも、公平にお手伝いしたいと思っていますので、今日の CO 委員集会でも皆さんのお声をお聞かせください。

質疑応答

- CO オフィス移転について:

運営委員長より、移転の計画・検討はあったものの、具体的なことは何も決まっていないとの説明がありました。

- CO への問い合わせ内容について:

職員より、具体的な問い合わせ内容や対応方法について説明がありました。電話でミーティング会場を案内する際は、相手にその場で CO のホームページを見てもらいながら一緒に操作する方法をとっているそうです。

6. 2025 年度上半期活動報告

運営委員長の佐藤さんより、上半期の活動報告がありました。

達成された項目

- 運営委員会:

毎月 1 回、セントラルオフィスにて開催されました。

- CO 委員集会:

年 3 回の開催が予定されています。第 3 回は 11 月か 12 月に行われる予定です。

- オフィス委員ガイドブック:

2025 年版を作成し、来週中にもホームページにアップされる予定です。

- 地域委員会への参加:

運営委員が東関越・西関東甲信の地域委員会に参加し、情報交換を行いました。

- バースデーメダル:

2 ヶ月メダルが新設されました。

- オフィス安全管理:

入り口の鍵を交換しました。セキュリティー対応の強化は財政的に厳しいため、一時見送りとなりました。

- コミュニケーションシート:

約 13 件の提出があり、検討・回答が行われました。

課題となっている項目

- 12 ステップコール:

委員会は休止状態が続いています。

- 人員不足:

運営委員の人員不足が課題となっています。

- CO ホームページの一部変更:

東関越地域のミーティング会場案内については、東関越地域ミーティングリスト委員会と連携して検討しています。

- その他

質疑応答では、運営委員の人数や、職員とのコミュニケーションの改善、職員の労働環境についての意見が活発に交わされました。

7. 2025 年度上半期財務報告

財務担当の運営委員より、上半期の決算がまだできていないとの報告がありました。

報告内容

- 現金: ¥140,739 (8/22 現在)
- ゆうちょ銀行: ¥1,094,959 (8/22 現在)
- りそな銀行: ¥551,049 (8/22 現在)
- 合計: ¥1,786,747 (8/22 現在)

毎月の必要な経費は約 140 万円で、月末には危険水域に入るとの見解が示されました。

質疑応答

- 元所長による横領金の返済について:

かつての運営委員長（現：運営委員会書記役）より、過去に本人からの返済の約束があったが、数年前にその返済が滞るという状況が発生していた。その時の運営委員会で手紙での確認をしたところ体調不良により返済がままならないという回答があった。お見舞いの返事だけ出しそれ以上の催促などは以降しておらず、返済状況の確認なども運営委員会などで今にいたるまでされていない状況と説明があった。

- 会計業務について:

職員から、会計業務の複雑さや新職員への引き継ぎの状況、業務過多による長時間の残業など、経費が増えている背景が説明されました。また、書籍やメダル等の売掛金が回収できていない問題についても言及されました。

- 職員の労働環境について:

職員の残業過多や過度な業務負担が問題視されました。職員より、現在加入している労働組合を通じて、運営委員会と労働条件についてはきちんと話し合いが出来ているが、実際の業務に関しては、CO 委員集会などを通じてメンバーの皆さんのご協力をいただきたいと発言がありました。

8. 2025 年度上半期監査報告

監事の吉田さんより、上半期の監査報告がありました。監査の結果、業務監査と会計監査において大きな問題はなかったと判断されました。

改善を求める 4 つの点

1. 運営委員の人員不足:

最低 9 名の確保を求めます。

2. スケジュール管理:

職員の休日出勤を避けるため、スケジュールの見直しを求めます。

3. 書籍在庫管理のルール化:

毎月の棚卸し時に大幅な差異が出続けている。職員の負担軽減のためにも、在庫管理の方法見直しを求めます。

4. 経理業務の合理化:

外部委託やボランティアの活用など、経理業務の改善を求めます。

監事の辞任

監査報告後、監事の吉田さんより、健康上の理由と後進へのバトンタッチを理由に、本集会をもって監事を辞任するとの発表がありました。

9. 東関越地域のミーティングリスト掲載について

東関越地域のミーティングリスト委員会より、CO のホームページに、東関越地域はミーティングリスト委員会作成のものを掲載したいという説明がありまし

質疑応答

東関越地域のミーティングリストについて、西関東甲信地域の CO 委員は、議題が東関越地域に限定されているにも関わらず、全体の CO 委員集会で承認を得ることについての疑問が出されました。職員は、このリストを運用するにあたって、東関越地域のグループが混乱しないよう、懸念点を運営委員会を通じて質問しているがまだ回答がない。CO のホームページが変更になる話なので、CO 運営委員会

が主体的に説明を行うべきと発言。活発な議論が交わされました。

採決結果

議論の結果、本集会で採決が可能かどうか、議決権グループ数の 2/3 を現時点で満たしているか確認が行われました。

- 議決権グループ数: 64 グループ
- 現時点で議決権のあるグループ数: 18 グループ

3/2 の 43 票に満たなかったため、採決不成立。

※ 当日は誤った計算のもと、それぞれ「63 グループ」「42 票」としていました。

10. 閉会

本日の献金額: ¥30,334

書籍販売額: ¥17,000

最後に運営委員長から、次回の集会は 11 月か 12 月に開催する予定であること、10 月 26 日に新しい運営委員向けオリエンテーションを開催する予定であることなどが発表され、閉会となりました。

以 上